

きらめき通信 Vol.1

はじめまして。九州大学病院きらめきプロジェクトから「きらめき通信」第1号をお届けします。

九州大学病院きらめきプロジェクトは、出産・育児・介護・自身の病気などのためにこれまでキャリアを中断していた医師・歯科医師が、このような人生のイベントを抱えながらも九州大学病院で働き続けることができる環境を整備することを目指しています。

現在、きらめきプロジェクトでは医師8人と歯科医師4人が子育てをしながら非常勤として生き生きと働いています。このプロジェクトの前身は平成19年から九州大学病院で始まった文部科学省大学改革推進事業「女性医療人きらめきプロジェクト」です。平成19年から3年間に30人以上の女性医師、歯科医師、看護師がこのプロジェクトで家庭と仕事の両立を図ることができ、専門医資格や博士号等を取得しました。常勤へと復帰した方もいらっしゃいます。この成果のおかげで、本年からは女性だけでなく男性にも対象を広げて九州大学病院がきらめきプロジェクトを続けることになりました。看護師支援は「看護実践カブロッサム開花プロジェクト」に引き継がれております。このプロジェクトを推進するために九州大学病院きらめきプロジェクトキャリア支援センターを立ち上げました。7月に開催した九州大学病院きらめきプロジェクト講演会では「女性医療人支援のこれまでとこれから」と題して岡山大学病院での取り組みを紹介しました。学生交流会も定着し、11月に「共に歩む医療の道」きらめきプロジェクト イクメン参上 と題して育児と仕事を両立させているすばらしい男性医師、歯科医師に講演を戴きました。たくさん集まった男子学生さん、男性教職員の方にも刺激的でした。今年2月4日には、スタッフ発表会(詳細は裏)も予定しております。九州大学病院の取り組みとして皆様の力をお借りしながら内外にこのような取り組みを広げて行ければと願っています。

今後とも、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

九州大学病院 きらめきプロジェクト キャリア支援センター
きらめきプロジェクト

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1-1

TEL/FAX:092-642-5203

MAIL:kirapro@kirameki.med.kyushu-u.ac.jp

URL:[Hhttps://www.kyudai-kirameki.com](https://www.kyudai-kirameki.com)



きらめき通信では、現在きらめきに所属し活躍されている先生方を紹介します。

自己紹介

卒後10年目、皮膚科です。6歳、4歳、1歳の子供がいます。きらめきプロジェクトでは、金曜日の午後のみ週に4時間の勤務です。3年間勤務した後、夫の転勤の都合で離職しました。約3年後福岡に帰って来た時には第1子が1歳半で、第2子妊娠中でした。医局のご厚意により、しばらく週2・3回の外勤のみ再開し、第2子出産しました。出産後も九大病院の研修登録医として外来1コマと、外勤のパートタイムでの仕事を続けていました。きらめきプロジェクトに参加中に第3子を出産しました。



きらめきプロジェクトに入ってからの生活環境の変化や育児又は介護等との仕事の両立にまつわる話

研修登録医として外来1コマを行っていましたが、きらめきプロジェクトスタッフとして正規雇用されることになり、お給料をいただけるようになりました。正規雇用となると、健康診断を受けることができたり、九大のIDや白衣を頂けたりと研修登録医とは立場が全然違います。(そもそも研修登録医は外来の電子カルテ上主治医になることもできません。)

また九大病院でのデータをまとめる機会を得ることができ、専門医取得に必要な論文数を確保することができました。外病院での勤務では症例も限られ、なかなか論文を書くことも難しいですが、九大病院では症例も豊富で、上の先生にご指導いただくこともできるので、貴重な経験です。

子供が3人なので、例えば入浴するにしても、自分と合わせて4人分のシャンプーをして、体を洗って、と何をするにも時間と手間がかかります。子供が自分で自分の事をするには、もうしばらく時間が必要そうです。また子供は教えるといろいろな事を吸収するような時期になり、習い事をして家で練習させたりと新たに時間をかけたい部分もできました。家事育児は手をかけようと思うといくらでもすることはあり、終わりがありません。その状況の中でパートタイムとして仕事を続けられるのは本当にありがたく思っています。

これからの目標

まずは専門医取得を目指したいと思います。きらめきプロジェクト参加のおかげで必要単位は満ちましたので、何とか勉強時間を確保して試験を受けたいと思っています。

また、一度離職した経験から、離職後の復帰の難しさを痛感しましたので、何とか細々とでも仕事を継続していきたいと思っています。

主な週間スケジュール

水、木曜日は

6時起床、7時子供が起床、8時子供を幼稚園バスに乗せる、8時半出勤、外勤へ、14時帰宅、14時半幼稚園バスお迎え、習い事がある日は連れて行く、18時帰宅後入浴や食事など、21時子供が就寝(自分もつい一緒に寝てしまう)、23時夫が帰宅するので起きて夕食作り、24時就寝

月曜日は午前中の外勤が遠方のため、7時半に家をでて、帰宅は15時くらいになります。

火曜日は仕事がないので、一日専業主婦です

金曜日は午前中は外病院、午後は大学の外来のため、一日仕事です。

外勤先はクリニックの皮膚科部門に勤務しているので、夜の空いた時間にはキャンペーンプランを作成したり、また臨床試験も行っているためプロトコル等倫理委員会資料や報告書作成、論文などしていますが、予想以上に家事育児に追われ、なかなかまなりません・



医局長からのコメント

他の診療科でも昨今は同様であるかも知れませんが、皮膚科には女性医師が多く在籍しております。年齢的にもちょうど仕事になれてきた頃に出産が重なったりご家族の異動があったりなど、本人にやる気があってもうまく皮膚科医としてのキャリアの継続ができず、なかには長期離脱後の復帰を事実上あきらめてしまわれるケースもありました。“きらめき”という柔軟性の高い復帰支援プロジェクトにより、臨床経験を積んだ女性医師が育児と共に少しずつ現場に慣れながら臨床の場へと復帰することが可能になりました。大学病院の外来の専門診療の一部を手伝っていただきながら、本人はさらなる臨床・学問の研鑽も積むことが出来るという、医局ときらめき参加医師の互惠システムが形作られてきたように感じています。今後も避けては通れない女性医師の離職後のキャリア復帰について、同プロジェクトのさらなる発展が非常に重要な後押しになるものと考えています。

きらめきプロジェクトからのお知らせ

九州大学病院 きらめきプロジェクト 第1回スタッフ研究発表会

日時 平成23年2月4日(金)11:00~16:00

会場 九州大学病院・外来診療棟5階 会議室2

九州大学病院きらめきプロジェクトスタッフによる、1年間の活動報告をポスターでご紹介いたします。一般の方も含めて三々五々、お気軽にご来場下さい。交流スペースも設けております。



九州大学病院 きらめきプロジェクトキャリア支援センター

TEL/FAX: 092-642-5203

URL: <https://www.kyudai-ktameki.com/>

Mail: ktapro@ktameki.med.kyushu-u.ac.jp

主催: 九州大学病院 共催: NPO法人九州医療システム研究機構・総合メディカル株式会社

参加自由です。
みなさまのご来場お待ちしております♪

